



AM1-001165-002
2009年10月



WIMAX PCMCIA CARD TYPE WM3200C

つながりガイド

本書では、本商品WM3200CでWIMAXによる通信でネットワークに接続するための手順を説明します。パソコンにCardBus（カードバス）準拠のPCカードスロットが装備されていることを確認してください。

指示があるまで本商品をパソコンに接続しないでください。

事前にご利用のパソコンで下記を確認してください。

- WWW ブラウザ (Internet Explorer など) の接続設定が「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」になっていることを確認してください。右記は Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境 (ソフトウェアなど) によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- Internet Explorer を起動します。
- [ツール] の [インターネットオプション] を選択します。
- [接続] タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
- [LAN の設定] をクリックします。
- [設定を自動的に検出する]、[自動構成スクリプトを使用する]、[LAN にプロキシサーバーを使用する] の を外します。
- [OK] をクリックします。

お問い合わせ先 別紙を参照してください。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありませんか、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- WM3200C
- つなぎかたガイド (本書)
- CD-ROM
ユーティリティや取扱説明書 (PDF ファイル) が収録されています。

取扱説明書 (PDF ファイル) について

①で、ユーティリティと一緒にインストールされます。本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項や、WiMAX Connection Utility の使い方などを記載しています。ご覧になる場合は、[スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [WM3200C ユーティリティ] - [WM3200C 取扱説明書] をクリックしてください。
※PDF形式のファイルをお読みいただくためには、Acrobat Reader 5.0以上が必要です。Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードしてインストールしてください。

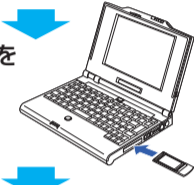
Windows、Windows Vista は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Adobe Reader、Acrobat Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標または商標です。WiMAX ForumはWiMAX Forumの登録商標です。WiMAX、WiMAX Forumロゴ、WiMAX Forum Certified、およびWiMAX Forum CertifiedロゴはWiMAX Forumの商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利者の所有物です。
© NEC Corporation 2009. © NEC AccessTechnica, Ltd. 2009

1 ドライバとユーティリティをインストールしよう

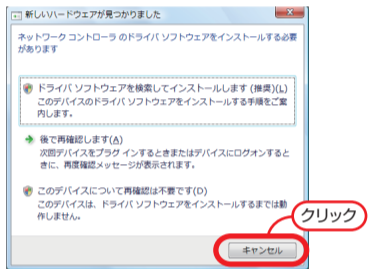
Windows® を起動する

Administrator (権限のあるアカウント) でログオンしてください。

パソコンに本商品を接続する



下記の画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックする



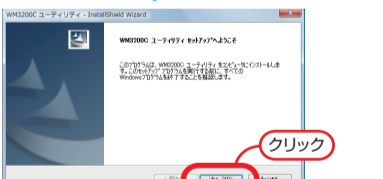
※上記の画面が表示されず、タスクバーに表示されている場合は、タスクバーの表示をクリックして上記の画面を開いてください。

添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

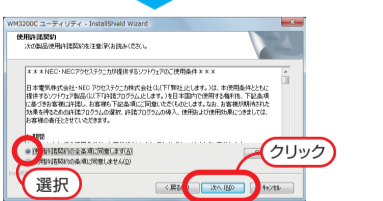
[WM3200Setup.exe] のファイルが表示された場合は、ダブルクリック (またはクリック) する

- 上記ファイルが表示されない場合は
- [ファイル名を指定して実行] の画面を表示する
[Windows Vista®/Windows®7 の場合]
[スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [ファイル名を指定して実行] を選択
[Windows® XP の場合]
[スタート] - [ファイル名を指定して実行] を選択
 - 名前の欄に、CD-ROMドライブ名と上記ファイル名を入力して [OK] をクリックする
(例) (CD-ROMドライブがQの場合)
Q:\¥WM3200Setup.exe

ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] または [はい] をクリックする



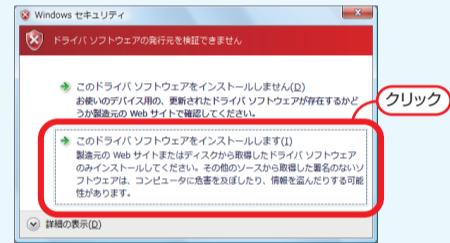
お使いのパソコン環境によっては、画面が表示されるまで時間がかかることがあります。



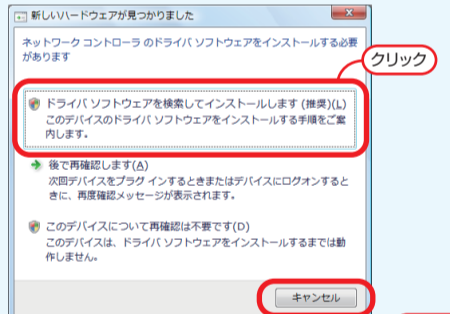
右上へ進む

Windows Vista®/Windows® 7の場合 (画面はWindows Vista®の例です。)

下記の画面が表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックする

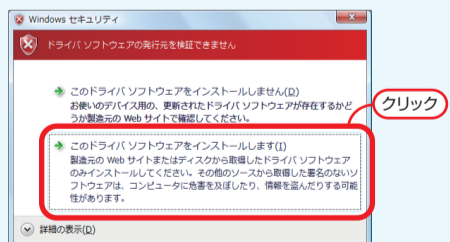


下記の画面が表示された場合は、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします (推奨)] をクリックする



ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックする

下記の画面が表示された場合は、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックする



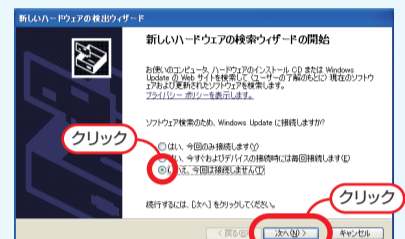
※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

CD-ROMを取り出す

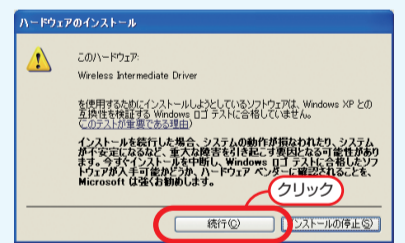
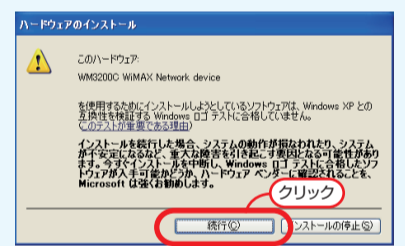
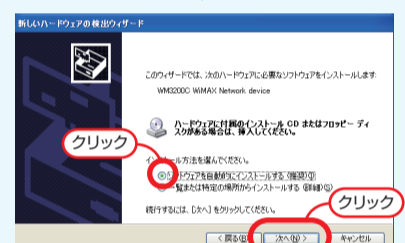
画面にしたがって、パソコンを再起動する

裏面へ進む

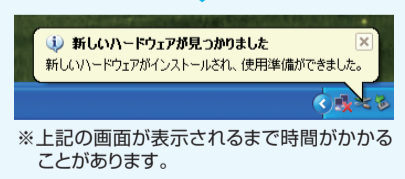
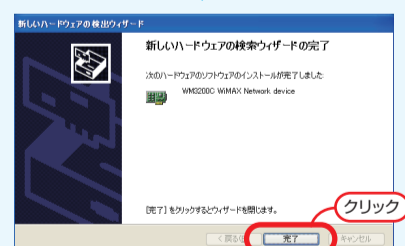
Windows® XPの場合



※「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、[次へ] をクリックしてください。



※上記の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてください。



※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

CD-ROMを取り出す

画面にしたがって、パソコンを再起動する

2 ネットワークに接続しよう

WiMAX Connection Utilityのメイン画面が表示され、自動的にネットワーク接続が開始される

※接続を中止したい場合は、[キャンセル]をクリックしてください。
※ネットワークに接続できない場合は、右の「トラブルシューティング」を参照してください。

(WiMAX Connection Utilityメイン画面)



(上記は接続中の画面です。)

サインアップ(加入手続き)が完了すると、いったんネットワーク接続が切断され、再度接続が開始される



接続が完了すると、通知領域(タスクトレイ)に通信状態が表示される



ネットワーク接続を切断する場合は

ネットワーク接続を切断する場合は、次の手順で切断してください。

- ①通知領域(タスクトレイ)にある WiMAX Connection Utility のアイコンをダブルクリックする(または右クリックする)
- ②[切断]をクリックする

WiMAX Connection Utilityが起動しない場合は
[スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [WM3200U ユーティリティ] - [Connection Utility] をクリックして起動します。
※デスクトップに表示されるショートカットアイコンをダブルクリックしても起動できます。

ネットワーク接続完了後、1~2分程度でWWWブラウザのWiMAXポータルサイトが表示された場合は、画面にしたがって加入契約を行う

加入契約が完了している場合は、この画面は表示されません。自動的に接続が完了します。



(画面デザインおよび内容は変更になる場合があります。)

右上へ進む

3 インターネットに接続しよう

インターネットに接続して、接続状態を確認してみましょう。

※ACTランプが青点灯していることを確認してから、接続してください。

- ①WWWブラウザ (Internet Explorerなど) のアプリケーションを起動する
- ②外部のホームページを開く
(例) <http://www.necat.co.jp/>

インターネットに接続できないときは
→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

以上で本商品をご利用いただけます。

安全に正しくお使いいただくために

安全に正しくお使いいただくための表示について

ここでは、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

- 警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

- 警告・注意を促す記号
 - 発火注意
 - 感電注意
- 行為を禁止する記号
 - 一般禁止
 - 分解禁止
 - 水ぬれ禁止
 - ぬれ手禁止
 - 火気禁止
- 行為を指示する記号
 - 一般指示
 - 電源プラグをコンセントから抜く

警告

こんなときには


- 万一、煙が出ている、へんな臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出して、煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険です。絶対におやめください。
- 本商品のコネクタに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出し、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。万一、落としたり破損した場合は、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り出して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されており、人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
- ぬれた手で本商品进行操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

症状	原因と対策
ユーティリティがインストールできない	<ul style="list-style-type: none"> ● Administrator 権限のあるユーザーでログオンしていない。 → Administrator 権限のあるユーザーでログオンしてください。 ● OSが対応していない。 → 対応OSはWindows Vista®またはWindows® 7/XP(Service Pack 2または3)の日本語版かつ32ビット(x86)版のみです。
PWRランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライバが正しくインストールされていない。 → 下記の手順でいったんドライバを削除してから、①にてもう一度ドライバをインストールしてください。  <ol style="list-style-type: none"> ① 本商品を取り外す ② [スタート] (Windows® のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [WM3200C ユーティリティ] - [Connection Utility のアンインストール] をクリックする ③ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[続行] をクリックする ④ [[はい] をクリックする ⑤ [完了] をクリックする
WiMAX ポータルサイトが表示されない	● 電波状況を確認し、電波状況の良い場所に移動して、再度接続し直してください。
WiMAX ポータルサイトの画面を途中で終了させてしまった	● 契約情報の入力途中の場合は、いったんネットワークを切断後、再接続してください。再度WiMAXポータルサイトが表示されます。契約情報を設定済みの場合は、そのまま処理が完了するまでお待ちください。
ネットワークに接続できない	● 他のネットワークデバイスで通信していると、WiMAX による通信が行えないことがあります。 → WiMAX 以外の通信は切断してください。
ACTランプが消灯していて、「WiMAXが見つかりません」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● サービスエリア外または電波が弱い可能性があります。画面に表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。 ● 接続方法が「手動接続」の場合は、しばらく待って「接続する準備ができました」と表示されたら、[接続] をクリックしてください。
ACTランプが紫点灯している	● ネットワーク接続に失敗しました。 → 表示される電波状態を確認して、電波状態の良い場所に移動してください。
ACTランプが赤点灯していて、「サーバ証明書が正しくありません」と表示される	● ネットワーク接続のためのユーザ認証に失敗しました。 → 別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。
ACTランプが赤点灯していて、「デバイス証明書の読み込みに失敗しました」と表示される	● いったん本商品を取り外し、再度パソコンに接続してみてください。それでもネットワークに接続できない場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。
ACTランプが赤点灯して、「接続に失敗しました。電波状態を確認して接続してください。」または「サインアップに失敗しました。電波状態を確認してサインアップしてください。」と表示される	● 電波状況の良い場所に移動して、再度、接続またはサインアップを行ってください。それでも同じメッセージが表示される場合は、別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

CD-ROMの動作環境

- Windows Vista®またはWindows® 7/XP (Service Pack 2または3) の日本語版かつ32ビット(x86)版が正しく動作し、CD-ROMドライブが使用できること。
- 推奨環境
Windows®の推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
ハードディスクの空き容量: 40MB以上
メモリ容量: Windows Vista®/Windows® 7の場合は、512MB以上を推奨
Windows® XPの場合は、256MB以上を推奨
800×600High-Color以上表示可能なビデオカードを備えたパソコンと、同解像度以上に対応したカラーモニター

ご利用いただくにあたって

- 本商品は日本国内でのご利用を前提にしています。海外に持ち出での使用はできません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所(屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など)では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなりますが、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は、高度な認証・暗号化技術を使った安全な通信が可能ですが、電波を利用する以上、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。

医療機器近くでの使用に関する注意

※下記記載は、「医療電気機器への電波の影響を防止するための携帯端末などの使用に関する指針(電波環境協議会)」に準ずる。

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は22cm以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性があります。パソコンの電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 医療機関の室内では次のことを守って使用してください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本商品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
 - ・ロビーなどであっても付近に医療電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
- 自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医療電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医療電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療電気機器の作動に影響を与える場合があります。

その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の接続を取り外してください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 自動車やエレベーター、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合は、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

注意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がると、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

- 本商品に乘らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 屋外で使用時に雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。落雷による感電の原因となります。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。